

ちょっと深く

坦庵さんの刀剣から白隠さんの書画まで

楽しむ、古美術



佐野美術館は、2025 年 11 月 16 日〔日〕から 12 月 21 日〔日〕まで、古美術の魅力を気軽に味わう展覧会を開催します。

伊豆にゆかりの深い偉人、白隠^{はくいんえかく}慧鶴（1685—1768）と江川^{えがわた}太郎左衛門英龍^{ろうざえもん ひでたつ}（1801—1855）は、地元の人々から尊敬と親しみを込め「白隠さん」「坦庵さん」と呼ばれています。白隠さんは「駿河には過ぎたるものが二つあり、富士のお山に原の白隠」と称えられた名僧。民衆に禅の教えを分かりやすく伝えるため、絵と賛（言葉）を組み合わせた禅画を描きました。

坦庵さんは幕末期の伊豆の名代官。黒船来航の脅威を受けた国難の時代に、多方面にわたる功績を残し、政務に従事するかたわら書画に親しみ格調高い作品を遺しました。

本展では、二人の偉人を中心に、近年の研究で米沢藩上杉家旧蔵と判明した能面、当館所蔵の刀剣など約 60 点を展示します。

重要美術品 協指 銘相模国住人広光 康安二年十月日（今火事切） 康安二年（1362） 佐野美術館蔵



展覧会について

第 1 章 江川坦庵が、欧米列強の脅威に備えて海防に尽力し西洋の近代製鉄を取り入れ、葦山反射炉を建造したことはたいへん有名です。しかし、当代一流の刀工・大慶^{たいけい}直胤^{なおたね}に弟子入りし、自ら刀を鍛刀、鉄への知見を深めたことはあまり知られていないかもしれません。本章では、江川家に伝わった坦庵が鍛刀した短刀や、師である直胤、お抱え工の平胤^{たいらたね}長の刀剣をはじめ、坦庵の詩や書画をご覧ください。

第 2 章 葛飾^{かつしか}北斎^{はくさい}が亡くなる前年に描いた《着衣鬼図》は、弟子で出羽国酒田出身の本間北曜^{ほんま ぼくよう}に描き与えられたものです。また、近年の研究で当館が所蔵する能面の一部と面筆筥^{さのりゅう}が、米沢藩上杉家の旧蔵品と明らかになりました。佐野美術館の創設者佐野隆一が興した鐵興社は山形県に工場のあった時期があり、その縁で入手した作品もあったのかもしれません。本章では、山形ゆかりのコレクションと、展示のリクエストが多い刀剣をお楽しみください。

第 3 章 白隠慧鶴は、生涯一万点といわれるほど膨大な禅画を遺しました。和文のお経として知られる坐禅和賛から、正月を祝う鼠たちや擬人化された魚分類まで、禅の教えを分かりやすく説くために独創的な書画を表した白隠の表現者としての魅力にせまります。

開催概要

展覧会名：ちょっと深く楽しむ、古美術—坦庵さんの刀剣から白隠さんの書画まで—

会期・時間・休館日：2025 年 11 月 16 日〔日〕—12 月 21 日〔日〕 10:00-17:00（入館の受付は 16:30 まで） 木曜日

会場：佐野美術館（〒411-0838 静岡県三島市中田町 1-43）

入館料：一般・大学生 1,300 円（1,000 円） 小・中・高校生 650 円（500 円） ※（ ）内は 11 月 15 日までの前売り料金

※土曜日は小中学生無料 ※15 名以上の団体は各 2 割引

主催：佐野美術館、三島市、三島市教育委員会 後援：静岡県教育委員会 助成：緒明合資会社 協賛：伊豆箱根鉄道株式会社

展覧会公式サイト：https://sanobi.or.jp/exhibition/sanobi-collection_2025/

展覧会関連イベント

- 職人の技実演 11 月 29 日〔土〕 10:00-16:00、11 月 30 日〔日〕 10:00-15:00
- 日本家屋で作品鑑賞 11 月 22 日〔土〕 10:30-15:30
- 日本刀を持ってみよう 12 月 13 日〔土〕 小中学生 13:00-14:30、一般 10:00-11:30 / 15:00-16:30

三島市 × 佐野美術館 × 『刀剣乱舞ONLINE』 コラボレーション

「大笹穂槍 銘 藤原正真作〈号 蜻蛉切〉」「重要美術品 脇指 銘 相模国住人広光／康安二年十月日〈号 火車切〉」が展示されることを記念し、三島市および佐野美術館にて、PC ブラウザ & スマホアプリゲーム『刀剣乱舞ONLINE』とのコラボレーション企画を実施します。内容はコラボレーション特設 X（https://x.com/t_mishimashi）、特設サイト（<https://mishima-city.com/>）にて順次発表されます。本件のお問い合わせは、三島市文化のまちづくり課まで（TEL 055-983-2756）。

広報用画像

展覧会紹介のための作品画像のデータ等を、プレス関係の方向けにご用意しています。①～⑫の画像を提供できますので、電話またはメールでご連絡ください。

※本展紹介以外での使用、本展終了後の使用、二次利用はお断りします。画像使用の際に、展覧会名、会期、会場、作品クレジット（①は不要）を必ずご記載ください。画像は全図で使用してください。



①



②



③



④



⑤



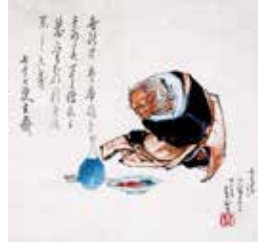
⑥



⑦



⑧



⑨



⑩



⑪



⑫

作品クレジット

- ② 重要美術品 脇指 銘 相模国住人広光／康安二年十月日〈号 火車切〉 康安 2 年（1362） 佐野美術館蔵
- ③ 重要美術品 太刀 銘 雲生 鎌倉時代（13 世紀） 佐野美術館蔵
- ④ 脇指 銘 大慶直胤（花押）彫 本城義胤／文化十一年十一月日 応小原久保之需作之 文化 11 年（1814） 個人蔵
- ⑤ 大笹穂槍 銘 藤原正真作〈号 蜻蛉切〉 室町時代（16 世紀） 個人蔵
- ⑥ 白隠慧鶴《墨蹟 坐禅和賛》 元文 - 寛保（1736-1743）頃 佐野美術館蔵
- ⑦ 白隠慧鶴《達磨図》 元文 - 寛延（1736-1750）頃 佐野美術館蔵
- ⑧ 白隠慧鶴《七福神図》 延享 - 宝暦前期（1744-1753）頃 佐野美術館蔵
- ⑨ 葛飾北斎《着衣鬼図》 嘉永元年（1848） 佐野美術館蔵
- ⑩ 江川坦庵《溪山訪友図》 嘉永 4 年（1851） 佐野美術館蔵
- ⑪ 能面 真怪士 桃山時代（16 世紀） 佐野美術館蔵
- ⑫ 能面 野干 江戸時代 佐野美術館蔵